

投稿規定

A. 原著論文

1. 独創性に富み、主張が明確に表明されている論文を歓迎します。
2. 他誌に発表済みもしくは投稿中の論文は、原則として掲載いたしません。
3. 論文の形式は、なるべく緒言、研究対象および研究方法、結果、考察、結論、引用文献の順序を踏むようにしてください。
4. 原稿はなるべくワードプロセッサーを使用し、A4判用紙を用い、1枚あたり1,200文字数程度で記入してください。また、原稿用紙を用いる場合は横書き400字の原稿用紙を用い、いずれも文献、表、図を含めておよそ30枚以内にしてください(想定組上り7頁)。
5. 表題は内容の実体を具体的かつ簡潔に表すものにし、長い表題の必要な場合は副題をつけてください。
6. 原稿には著者全員の氏名、所属、主著者の郵便連絡先、郵便番号、電話連絡先、E-mailアドレスをご記入ください。なお著者名は6名まで表題の下に印刷し、それ以上は一覧表にして1頁目に掲載します。
7. 論文執筆にあたっては、調査・研究上の倫理的原則に則った発表であることを明示してください。
 - 1) 人を対象とした研究は「ヘルシンキ宣言(以後の改訂を含む)」および「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」などの国により策定された医学研究に関する最新の法律および指針に従ってください。
 - 2) 症例を提示した論文では、日本精神神経学会の学会ホームページの以下のガイドラインに従って、原則として、本人の同意を得て、同意取得した旨とプライバシー保護に配慮した旨を論文中に記載してください。
 - ・症例報告を含む医学論文及び学会発表におけるプライバシー保護に関するガイドライン
 - ・倫理審査が必要な『研究として扱う症例報告』についてのガイドライン
 - ・症例報告を含む医学論文及び学会発表におけるプライバシー保護に関するガイドライン
8. 次のものを添付してください。①英文表題、英文著者名・所属、②5つ以内の日本語のキーワードとその英訳、③400字以内の邦文抄録(英文抄録は添付する方が望ましく、査読のうえ採用された場合は論文末に掲載します。ただし、300 words以内でお願いします)、④本文字数、図・表の点数。
9. 引用文献は15以内とし、本文中で引用している順に記載し、本文中に肩付き番号をつけてください。著者名(欧文雑誌の場合は著者は姓と名のイニシャル、4名以上は「et al」、和文雑誌の場合には最初の3名は姓名、4名以上は「ほか」とする)、題名、誌名(Index medicusの省略法に従い、省略記号の(ピリオド)はつけない)、巻数、頁(始めと終りの両方、間をハイフンで結ぶ)、発行年(西暦)の順に;単行本の場合は著(編)者名、書名、発行書店名、発行地、年を、またその一部引用の場合には引用部分の著者名、題名を最初に記載し、掲載頁はあとに追加してください。インターネットのページを文献とする際は、表題、年号、URLを記載してください。
 記載例：
 - 1) Bleuler E: Dementia praecox oder Gruppe der Schizophrenien. Deuticke, Leipzig, 1911 (飯田 眞, 下坂幸三, 保崎秀夫ほか訳: 早発性痴呆または精神分裂病群. 医学書院, 東京, 1974)
 - 2) 松下正明: 脳血管性精神障害. 懸田克躬, 大熊輝雄, 島園安雄ほか編: 現代精神医学大系 18, 老年精神医学. 中山書店, 東京, pp144-184, 1975
 - 3) Nanko S, Gill M, Owen M et al: Linkage study of schizophrenia with markers on chromosome 11 in two Japanese pedigrees. Jpn J Psychiatr Neurol 46: 155-159, 1992
 - 4) Neylan TC, Reynolds III CF, Kupfer DH: Neuropsychiatric aspects of sleep. In Yudofsky SC, Hales RE (Eds): Textbook of Neuropsychiatry, Second Edition, Chapter 18. American Psychiatric Press, Washington DC, pp427-447, 1992
 - 5) 岡田滋子, 加藤知子: 精神性発汗量連続記録装置の臨床的応用の検討Ⅱ, 身体症状の心理的要因. 臨床精神医学 20: 1899-1903, 1991
10. 他の文献より文章・図・表などを引用される場合は、あらかじめ著作権者の了解を得てください。その際、原著者との交渉は執筆者にてお願いいたします。また、出所(著者、タイトル、誌名、発行所、巻数、頁、発行年)を明記されてください。
11. 図は必要最少限にまとめ、裏面に番号と主著者名を記入し、1枚ずつ別紙に貼付し、さらに別紙に図の説明を番号順に記入してください。必要に応じ上下(天地)の指定をしてください。

12. 写真は鮮明なものがが必要です。顕微鏡写真は原寸大とし、縦20cm、横14cm以内にしてください。
13. 表は簡潔に、横幅は最大限48字以内とし、1つずつ別紙に記入または貼付してください。
14. 図や表の挿入を希望するだいたいの個所を原稿用紙の右端に朱書してください。
15. カラー写真、およびやむをえず規定枚数(組上り7頁)を超過する場合、超過分は有料になります。

B. 総説, 論説

1. 本欄は臨床精神医学上の問題について最近における内外の知見を総論的に記述するか、あるいはそれに基づいて著者の見解を展開するものです。
2. 原著の投稿規定に準じますが、形式は自由で、邦文抄録(400字以内)を添付してください。
3. 表題、著者名の英文と5つ以内の日本語キーワードとその英訳を指定してください。

C. 短 報

臨床で得た知見・経験・症例の報告(1例報告)などをお寄せください。原稿枚数は400字詰原稿用紙で10枚以内(図表・文献を含む、組み上がり想定4頁以内)、キーワード、英文表題、英文著者名を添付してください。その他、記載方法は原著論文に準じます。

D. 海外だより, 学会印象記, 書評, 紹介など

1. 形式は自由で、抄録、英文表題などの必要はありません。「海外だより」は400字詰原稿用紙12枚以内、「学会印象記」は6枚以内、「書評」は4枚以内を原則とします。

E. 読者のひろば

1. 形式は自由で、本誌に掲載された論文に関するご意見をお寄せください。原稿枚数は、400字詰原稿用紙4枚以内を原則とします。
2. 原稿には、ご意見のある論文の掲載巻・号および論文名を明記してください。

●その他

1. 原稿の採否は編集委員会で決定します。また編集方針により加筆、削除をお願いすることがあります。
2. 掲載後の原稿は特に要望がなければ返却いたしません。著者校正は原則として1回行います。
3. 掲載を急ぐ場合または薬剤論文、講演紹介などは、有料掲載制度をご利用ください(採用された論文に限ります)。
4. 掲載された論文には、掲載誌1部を無料進呈します。
5. 原稿の宛先は：〒102-0075 東京都千代田区三番町7-1 朝日三番町プラザ406
アークメディア「臨床精神医学」編集部
必ずコピー1部を添え(写真はコピー不可)、書留郵便にてお送りください。

*小誌では原則として、日本精神神経学会からの「呼称変更のお知らせ」に準じ、「統合失調症」の呼称を使用してまいります。また、「schizo」「schizophren-」を含む用語につきましても同様といたします。ただし、執筆者の意向が優先します。

投稿論文募集

- ◇本誌では、常時投稿論文を受け付けております。研究報告、総説、学会印象記、海外だよりなど、各種のご論文を掲載いたしておりますので、ぜひふるってご論文をお寄せ下さい。
- ◇ご投稿の際は本誌投稿規定をご覧のうえ、右記宛に書留郵便でお送り下さい。

〒102-0075 東京都千代田区三番町7-1
朝日三番町プラザ406
株式会社アークメディア
「臨床精神医学」編集部 宛

